



◀ちどめぐさ  
(せり科)

茎は地面をはい、ところどころで根を出す。葉は常緑で葉腋に枝をつけその先に淡緑色の花をつける。

昔から止血薬として利用されている。

花期 6～10月

草たけ 5～6cm

生育地 庭，土手，道ばた

○チドメグサにも多くの種類がある。暖かい地方では常緑で、寒い地方では冬に枯れるのが多い。

みずたまそう(あかばな科) ▶

葉柄のつけ根の部分<sup>ねぶぶん</sup>が紫色をおび<sup>すこ</sup>少しふくらむ。花は白色で先が2裂する。

花期 7～8月

草たけ 30～60cm

生育地 山野の木陰<sup>こかげ</sup>



◀ようしゅやまごぼう  
(やまごぼう科)

北アメリカ原産の大型多年草でアメリカヤマゴボウともいわれる。

茎は紅色、花は白色で、やや紅色のがく片が5枚。子房が扁球形で最初は緑で、熟すと黒色となる。

花期 6～10月

草たけ 100～150cm

生育地 林の中